

- 問1 日本銀行は、日本の中央銀行として一般の銀行とは異なる3つの大きな役割を持っています。そのうち、民間銀行に対して資金の貸し出しを行ったり、決済のための口座を提供したりする役割を何と呼びますか。 (2025年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 銀行の銀行                      2. 日本政策投資銀行                      3. 発券銀行                      4. 政府の銀行
- 
- 問2 企業が「直接金融」によって資金を調達しようとする際、投資家に対して発行されるものの組み合わせとして適切なものはどれか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 手形と小切手                      2. 株式と債券                      3. 税金と補助金                      4. 預金と貯金
- 
- 問3 日本銀行が「買いオペレーション」を行い、その結果として市場の金利（利子）が低下した際、企業の経済活動にどのような影響を与えると期待されていますか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 借入金の利息負担が軽くなるため、工場建設や設備投資などの生産活動が活発になる。                      2. 通貨の価値が急激に上がるため、輸入原材料の価格が安くなり、製品の価格競争力が低下する。                      3. 銀行への預金から得られる利息が増えるため、企業は事業投資を控えて貯蓄を増やすようになる。                      4. 資金の調達が困難になるため、企業は従業員の給与を削減してコストを抑えようとする。
- 
- 問4 インフレーションが進行している経済状況において、物価の動きと通貨（お金）の価値の関係について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 物価が継続的に上昇することで、同じ金額の貨幣で買えるモノの量が減るため、通貨の価値は下がる。                      2. 物価が継続的に上昇することで、通貨の流通量が増大し、通貨の希少性が高まってその価値は上がる。                      3. 物価が継続的に下落することで、同じ金額の貨幣でより多くのモノが買えるようになり、通貨の価値は上がる。                      4. 物価が継続的に下落することで、企業の生産意欲が減退し、景気が悪化するため、通貨の価値は下がる。
- 
- 問5 景気動向に基づいた日本銀行の金融政策の表において、「不景気の際の操作」として示される内容とその目的の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 日本銀行が国債を買い入れる。これにより銀行の資金が減り、物価の上昇を抑えて家計を助ける。                      2. 日本銀行が国債を売り出す。これにより市場の通貨が増え、公共事業のための資金が確保される。                      3. 日本銀行が国債を売り出す。これにより金利が上昇し、国民の貯蓄意欲を高めて将来の備えを増やす。                      4. 日本銀行が国債を買い入れる。これにより銀行の資金が増え、金利が低下して消費や投資が刺激される。
- 
- 問6 不況の際、日本銀行は景気を刺激するために、一般の銀行などの金融機関が持っている国債を買い入れる操作を行います。この操作が金融市場に与える影響と目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
1. 金融機関が持つ資金を増やし、企業や個人への貸し出しを促すことで、景気の回復を図る。                      2. 政府の歳入を増やすために国債を現金化し、公共事業の予算を確保する。                      3. 日本銀行が直接企業に資金を貸し出し、設備投資を促進させることで、失業者の減少を図る。                      4. 金融機関から資金を吸い上げ、通貨の流通量を抑えることで、物価の急激な上昇を抑制する。
- 
- 問7 日本銀行が景気を調整するために行う「公開市場操作」のうち、不況のときに世の中の資金量を増やす目的で行われる「買いオペレーション」の内容として適切なものはどれか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本銀行が民間銀行から国債を買い取り、その代金を支払うことで市場に流通する通貨の量を増やす。                      2. 日本銀行が各銀行に預けさせる準備金の割合を引き下げることで、銀行が企業へ貸し出せる資金を増やす。                      3. 日本銀行が民間銀行に国債を売却し、その代金を受け取ることで市場に流通する通貨の量を減らす。                      4. 日本銀行が各銀行に貸し出す際の利率を引き下げることで、企業への融資を活発にする。
- 
- 問8 2024年度から導入された新しい一万円札のデザインにおいて、肖像として描かれている人物は誰ですか。この人物は、第一国立銀行の設立に関わったことなどから「日本資本主義の父」と呼ばれています。 (2020年 鳥根県公立入試 類似)
1. 渋沢栄一                      2. 福沢諭吉                      3. 北里柴三郎                      4. 津田梅子
- 
- 問9 景気が過熱して物価が上がりすぎている局面において、日本銀行が景気を安定させるために行う「公開市場操作」の説明として適切なものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
1. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い、市場の通貨量を減少させる                      2. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場の通貨量を減少させる                      3. 日本銀行が一般の銀行から国債を買い、市場の通貨量を増加させる                      4. 日本銀行が一般の銀行に国債を売り、市場の通貨量を増加させる
- 
- 問10 経済成長率がマイナスに近づき、勤労者世帯の収入や支出が前年を下回るような不景気の際、政府と日本銀行が景気を下支えるために実施する政策の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 政府が公共事業の削減や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。                      2. 政府が公共事業の増加や増税を行い、日本銀行が売りオペレーションを行う。                      3. 政府が公共事業の増加や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。                      4. 政府が公共事業の削減や減税を行い、日本銀行が買いオペレーションを行う。
- 
- 問11 日本銀行が「発券銀行」として日本銀行券（紙幣）の供給量を調節し、金融政策を行うことで達成しようとしている、経済上の最も重要な目的は何ですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 外国との貿易を制限し、国内市場の独占を維持すること                      2. 政府の財政赤字を埋めるために、無制限に貨幣を増刷すること                      3. 物価を安定させ、国民経済を健全に発展させること                      4. 全ての国民に対して均等に現金を配分し、所得格差を是正すること
- 
- 問12 日本銀行は、一般の銀行に対して資金の貸し出しや国債の売買を行うことから「銀行の銀行」と呼ばれます。この役割に関連して、日本銀行が景気や物価の安定を図るために行う、一般の銀行との間での国債の売買などを通じた通貨量の調節を何と呼びますか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 公開市場操作（オープン・マーケット・オペレーション）                      2. 預金準備率操作                      3. 直接税と間接税の比率調整                      4. 財政投融資計画
- 
- 問13 日本銀行が紙幣（日本銀行券）を独占的に発行する役割を、何と呼びますか。最も適切なものを1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 銀行の銀行                      2. 発券銀行                      3. 市中銀行                      4. 政府の銀行
- 
- 問14 企業が生産活動を拡大し、得意分野の製品を他国に出荷するなどの事業を行う際、多額の資金が必要になります。このとき、企業が自ら株式や社債を発行し、家計などの投資家から直接、資金を調達する仕組みを何といいますか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 直接金融                      2. 預金準備率                      3. 間接金融                      4. 公定歩合
-